

サブスクリプション導入ガイド

－ 目 次 －

1. お使いになる前に.....	1
2. アプリケーションのインストール	1
3. ユーザーID/パスワードの変更	1
4. スタンダードプラン	2
5. フローティングプラン	3
6. ユーザー登録	4
7. 登録したPCの変更（スタンダードプランの場合）	6
8. ネットワークは正常なのにライセンス認証できない時	7
8-1. IEの設定を利用する	8
8-2. 独自に設定する	9
8-3. プロキシサーバーを使用しない	10
9. ネットワークに障害が発生しライセンス認証できない時	11
10. 各種メッセージ.....	14
10-1. PC登録枠の超過	14
10-2. ライセンスの超過	14
10-3. 回避期限の超過	15
10-4. 回避情報がない	16

1. お使いになる前に

弊社アプリケーションのサブスクリプション版をご利用の場合、インターネットを經由して、ライセンス認証を行うため、インターネット環境が必須です。以降の手順により、操作を行ってください。

尚、ライセンス情報の確認やユーザー情報の変更などを行うため、ライセンス認証ユーザーページを用意しております。別冊の【ライセンス認証ユーザーページ説明書】も本書と併せて参照してください。

2. アプリケーションのインストール

弊社ホームページより、該当アプリケーションをダウンロードし、インストールを行ってください。

●ホームページアドレス：<http://www.aec-soft.co.jp/>

3. ユーザーID／パスワードの変更

新規のご契約時に弊社より、仮のユーザーID／パスワードを発行します。発行されたユーザーID／パスワードのままご使用いただいてもかまいませんが、セキュリティ的観点から、できるだけお客様独自のユーザーID／パスワードに変更してお使いいただくことを推奨します。

尚、変更後のユーザーID／パスワードは、弊社では管理しておりません。お客様ご自身で大切に管理していただきますようお願いいたします。

ユーザーID／パスワードの変更方法につきましては、別冊の【ライセンス認証ユーザーページ説明書】を参照してください。

4. スタンダードプラン

スタンダードプランの場合、1ライセンスにつき2台までのPCを登録してアプリケーションを利用することができます。登録したPC以外は、本ライセンスを利用できません。

PCの登録は、初回起動時に自動的に行われます。そのため、継続してご利用予定のPCにおいて、初回のユーザー登録を行うように注意してください。

次のように、必要な項目を「6. ユーザー登録」に倣って入力し、[登録]ボタンをクリックします。

ユーザー登録

ユーザー登録画面

シリアルNo SUBSXXXXXXXX

認証方法

- スタンドアロン
- ネットワーク
- インターネット

認証情報

利用者名 認証太郎

ユーザーID aec

パスワード *****

識別番号

認証回避 登録 キャンセル

次のように登録確認メッセージが表示されます。登録する場合には、[OK]ボタンをクリックします。

PC限定ライセンスの登録確認

認証確認：このパソコン（利用者名『認証太郎』）を登録しますか？

OK キャンセル

登録に成功すれば、確認ダイアログが消去され、バージョン情報のダイアログに戻ります。確認のため、バージョン情報のダイアログでもう一度[ユーザー登録]ボタンをクリックし、確認してみると、

The screenshot shows a dialog box titled "ユーザー登録" (User Registration). The main heading is "ユーザー登録画面". It contains a "シリアルNo" field with the value "SUBSXXXXXXXX". Below this, there are two sections: "認証方法" (Authentication Method) and "認証情報" (Authentication Information). Under "認証方法", there are three radio buttons: "スタンドアロン", "ネットワーク", and "インターネット" (which is selected). Under "認証情報", there are four text boxes: "利用者名" (認証太郎), "ユーザーID" (aec), "パスワード" (*****), and "識別番号" (19). At the bottom, there are three buttons: "認証回避", "登録", and "キャンセル".

この画面では、識別番号が「19」番でPCが登録されました。

5. フローティングプラン

フローティングプランの場合、インターネットに接続可能な環境であれば、利用場所を問わず、購入ライセンス数を超えない範囲でアプリケーションを利用することができます。

ユーザー登録時にライセンスの認証を行い、利用可能な環境であれば特に注意すべき点はありません。

必要な項目を「6. ユーザー登録」に倣って入力し、[登録]ボタンをクリックし、認証を行ってください。

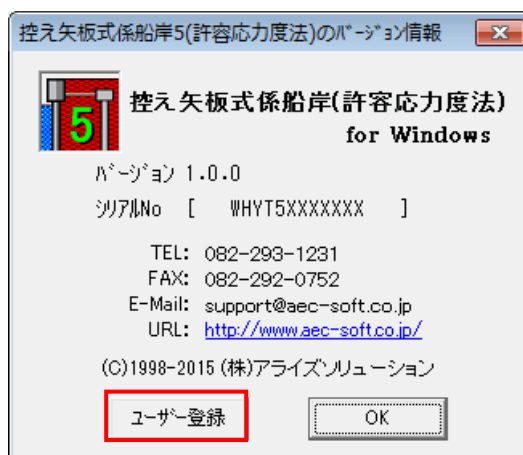
6. ユーザー登録

弊社アプリケーションを利用するためには、そのアプリケーションでユーザー登録を行う必要があります。同時にライセンスの認証方法を指定します。以降にその手順を示します。

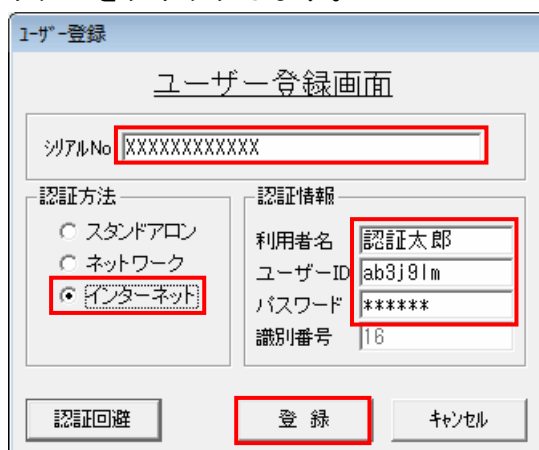
※ 事前に弊社からお知らせしている製品のシリアルNoと、仮ユーザーID・仮パスワード（変更済みであれば、変更後のユーザーID・パスワード）をご用意ください。

(1) Windowsの[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [AEC アプリケーション] の中からインストールしたアプリケーションを起動してください。インストール直後に起動した場合、データ入力等のメニューは使用不可の状態です。

(2) [ヘルプ]-[バージョン情報]をクリックします。



(3) [ユーザー登録]ボタンをクリックします。



- (4) お知らせしている製品のシリアルNo（半角英数12文字）を入力します。
- (5) 認証方法で「インターネット」を選択します。認証情報入力部分が入力可能となりますので、次の項目を入力してください。

利用者名：利用者を識別するための任意の名称です。ライセンス認証ユーザーページに表示され、現在使用中であることがわかります。

ユーザーID：アプリケーションを動作させるために必要なユーザーIDを入力します。不明な場合には、弊社アプリケーションを管理している貴社管理担当者にお問い合わせを確認してください。

パスワード：アプリケーションを動作させるために必要なパスワードを入力します。不明な場合には、弊社アプリケーションを管理している貴社管理担当者にお問い合わせを確認してください。

以上が入力し終わったら [登録] ボタンをクリックします。入力に間違いがあればエラー表示されます。

- (6) 使用不可だったメニューが使用可能の状態になります。

- ※ 識別番号は、スタンダードプラン利用の場合に初回の登録時、各PCに対して重複しない番号が自動的に割り当てられます。スタンダードプランの場合には、この番号により、登録されているPCや利用者を確認することができます。
- ※ フローティングプランの場合、識別番号は登録されません。そのため、利用者の確認は利用者名で行うこととなります。（ただし、一度でもスタンダードプランで登録作業を行ったPCには、識別番号が割り当てられるため、それによる確認も可能です。）
- ※ 現在ライセンスを確保中の利用者は、ライセンス認証ユーザーページで確認できます。別冊の【ライセンス認証ユーザーページ説明書】を参照し、アクセスしてください。

7. 登録した PC の変更（スタンダードプランの場合）

弊社アプリケーションを「スタンダードプラン」で利用する場合、各アプリケーションの初回起動時に、利用PCの登録を弊社サーバーへ自動的に行います。

一度登録したPCは原則変更できませんが、PCの故障や買い替え等のやむを得ない理由で登録されているPCを変更する場合は、弊社サポート窓口へ変更理由と共に申請していただくことで、登録の変更を行うことができます。尚、お電話以外で申請の場合、弊社より折り返し確認の連絡をさせていただく場合があります。

（弊社サポート窓口）

[TEL : 082-293-1231](tel:082-293-1231)

FAX : 082-292-0752

E-mail : support@aec-soft.co.jp

8. ネットワークは正常なのにライセンス認証できない時

ネットワークが正常に動作しているにもかかわらず、弊社アプリケーションのライセンス認証がエラーとなる場合は、貴社ネットワーク環境においてプロキシサーバーを経由して、インターネットに接続するように設定されている可能性があります。次の作業を試してみてください。



- (1) 弊社ホームページ【<http://www.aec-soft.co.jp/public/subscription.htm>】の【[プロキシ設定ツール\(as_proxy.exe\)](#)】をクリックし、プログラム(as_proxy.exe)をデスクトップあるいは、任意のフォルダに保存してください。



サブスクリプションについて

サブスクリプションとはソフトウェアの利用形態のひとつで、ソフトウェアを買い取るのではなく、ソフトウェアを借りて、利用した期間に応じて料金を支払う方式です。サブスクリプションでは、お客様は常に最新バージョンの製品をお使いいただくことが可能です。

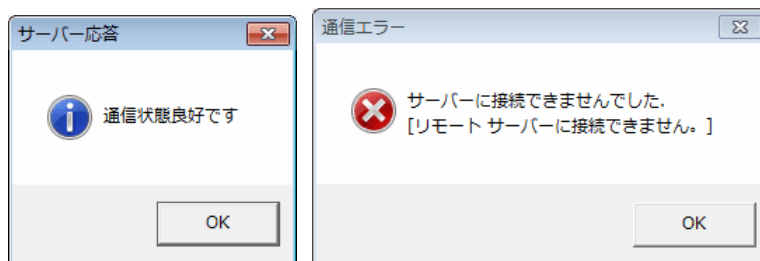
※レンタルもソフトウェアを借りて利用した期間に応じて料金を支払う方式です。弊社では数か月程度の短期向けの価格体系のものを「レンタル」と、年単位の長期向けの価格体系のものを「サブスクリプション」と呼んでいます。

-  [サブスクリプション導入ガイド](#)
-  [ライセンス認証ユーザーページ説明書](#)



- (2) 保存したas_proxy.exeをエクスプローラーでダブルクリックするなどして実行します。
- (3) 起動した画面で、貴社環境に合わせた設定を行います。項目の設定は、貴社ネットワーク管理者に問い合わせてください。項目の詳細は、「8-1. IEの設定を利用する」あるいは、「8-2. 独自に設定する」を参照してください。
- (4) 通信確認を行います。[通信テスト]ボタンをクリックして、「通信状態良好です」メッセージが表示されればOKです。通信エラーダイアログが表示された場合は、別の設定を試してください。
- (5) 通信が正常であれば、[設定登録]ボタンをクリックして現在の設定を保存し、[終了]ボタンをクリックしてプログラムを終了します。

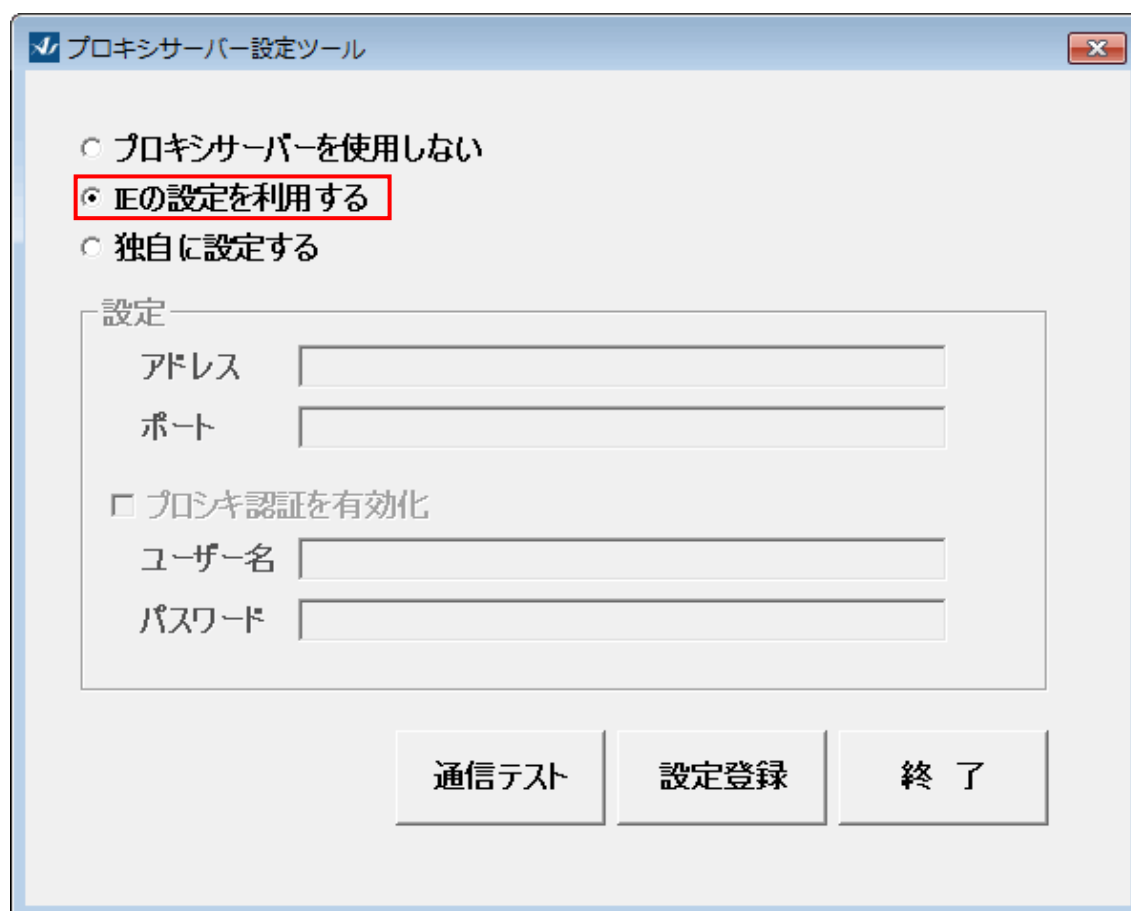
(通信確認メッセージ)



8-1. IE の設定を利用する

Internet Explorer のインターネット オプション - [接続] タブの、LAN の設定 ボタンを表示したときに表示される [ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定] ダイアログ内のプロキシサーバーの設定を利用してアクセスします。

尚、本項目を選択した場合は、画面の「設定」の項目は入力する必要がないため、入力不可となっています。



8-2. 独自に設定する

プロキシサーバーのアドレス、ポートをここで直接指定して、アクセスするよう設定します。その際、プロキシサーバーにユーザー認証が実装され、アクセス制御している場合には、「プロキシ認証を有効化」チェックボックスにチェックを入れ、ユーザー名とパスワードを入力します。

尚、これら項目の情報は、貴社ネットワーク管理者に問い合わせを行い、適切に設定してください。

プロキシサーバー設定ツール

プロキシサーバーを使用しない
 正の設定を利用する
 独自に設定する

設定

アドレス
ポート

プロキシ認証を有効化

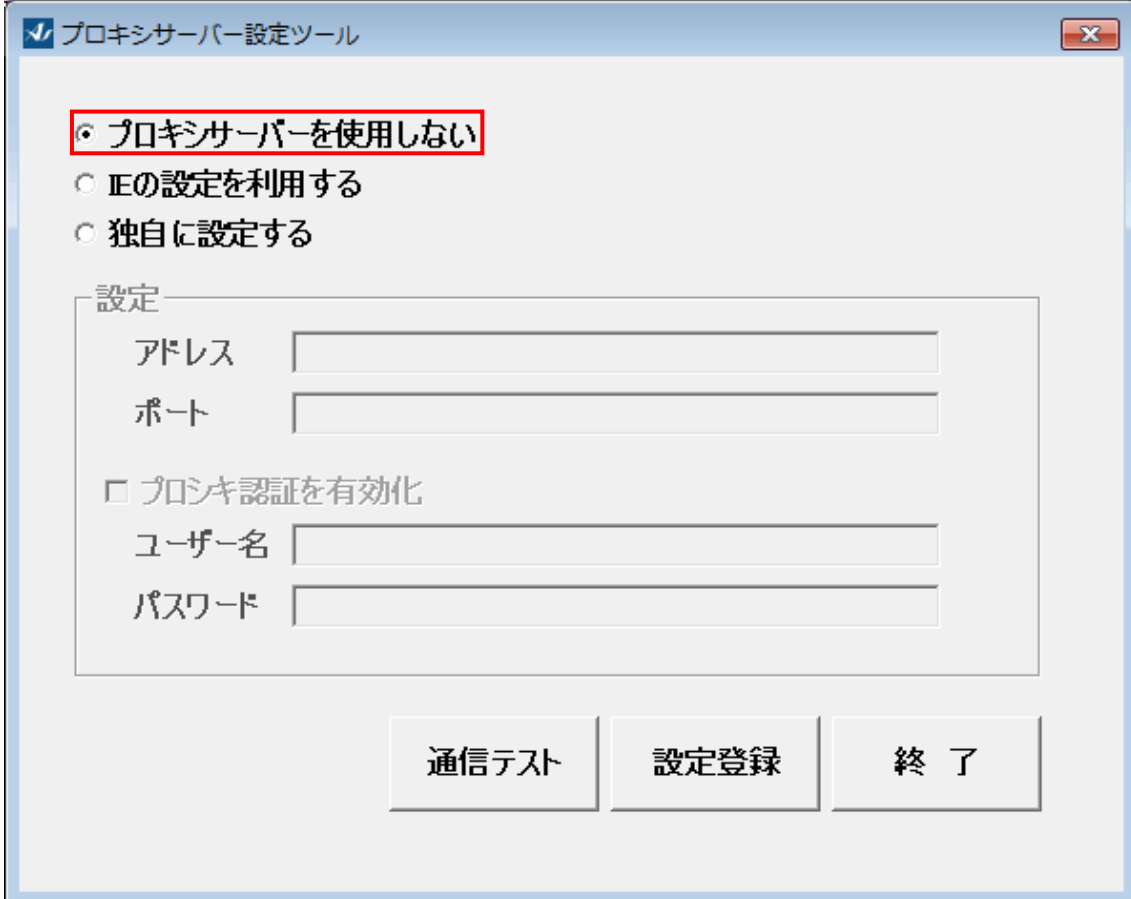
ユーザー名
パスワード

通信テスト 設定登録 終了

※ 本画面に設定されている情報は、サンプル値です。

8-3. プロキシサーバーを使用しない

本項目は、通常使用しません。例えば、「独自に設定する」で一度プロキシサーバーを直接指定していた場合、その情報をクリアするときを選択します。



プロキシサーバー設定ツール

プロキシサーバーを使用しない

正の設定を利用する

独自に設定する

設定

アドレス

ポート

プロキシ認証を有効化

ユーザー名

パスワード

通信テスト 設定登録 終了

9. ネットワークに障害が発生しライセンス認証できない時

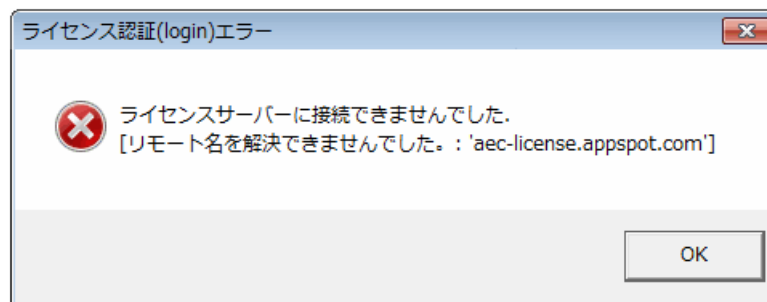
弊社アプリケーションを「スタンダードプラン」で利用している場合、ネットワーク障害時に認証を一時的に回避してアプリケーションを利用することができます。尚、「認証回避」が有効な期間は24時間となっています。

この「認証回避」機能が有効となるためには、次の前提条件が必要です。

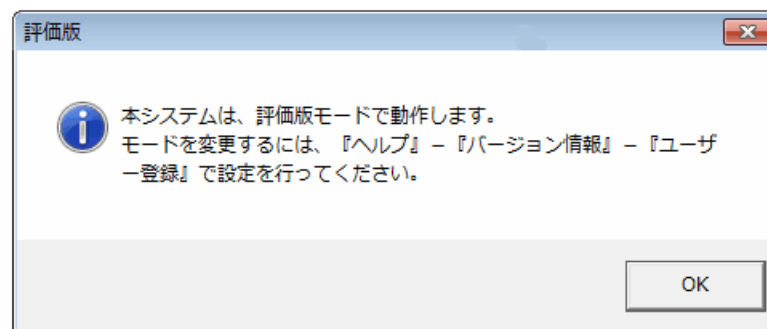
- ・ サブスクリプションを「スタンダードプラン」で契約していること。
- ・ 「認証回避」を行う日から遡って30日以内にインターネット認証を行い、アプリケーションを正常終了していること。

【認証回避手順】

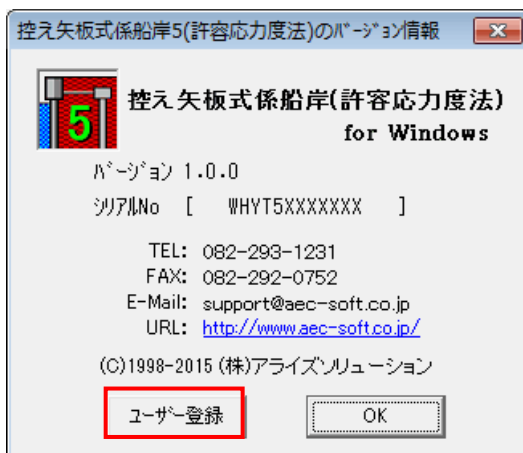
- (1) 何らかの理由により、アプリケーション起動時にインターネット認証ができなかった場合、下のようなエラーメッセージが表示されます。



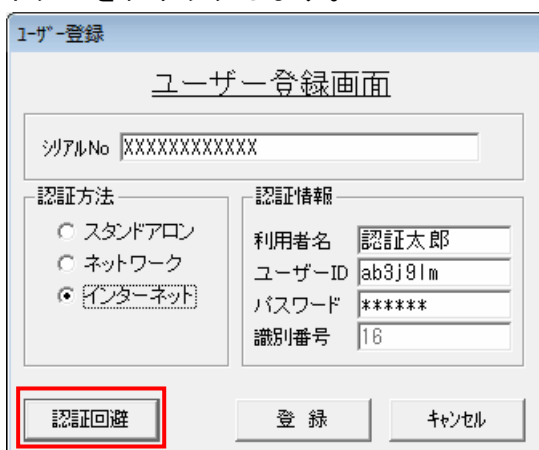
- (2) アプリケーションが一旦評価版モードで起動します。



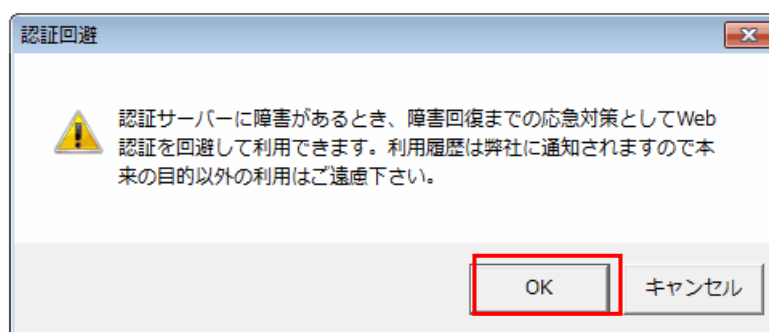
- (3) [ヘルプ]-[バージョン情報]をクリックします。



- (4) [ユーザー登録]ボタンをクリックします。

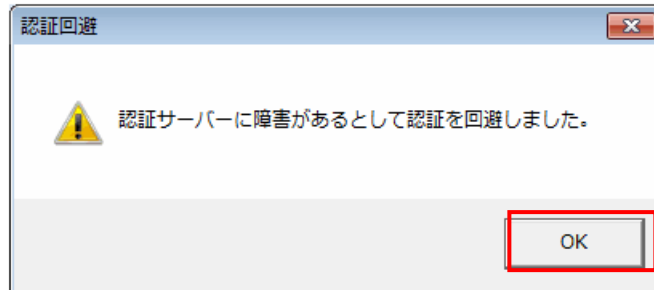


- (5) 認証方法の設定で「インターネット」を選択し、[認証回避]ボタンをクリックします。



- (6) [認証回避]を行う場合の注意メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

- (7) 正常に認証回避が行われれば、次のようなメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



- (8) 使用不可だったメニューが使用可能の状態になります。
- (9) 認証回避状態は、アプリケーションを終了するかもしくは、最大24時間まで継続します。アプリケーションを一旦終了し、次に起動した場合には、再度インターネット認証を試みます。その時点でまだ障害が発生している場合には、(1)のエラーが表示されます。同様の手順で再度「認証回避」を行ってください。

【注意事項】

何らかの原因でインターネット認証ができず、認証回避を行った場合やアプリケーションが異常終了した場合、弊社サーバーでは、最後に認証していたPCがライセンスを占有したままとなっています。

ネットワーク復旧後にライセンスを解放するためには、その最後に認証していたPCで該当するアプリケーションを再起動し正常に終了するか、もしくはライセンス認証ユーザーページでライセンスの解放（初期化）を行う必要があります。

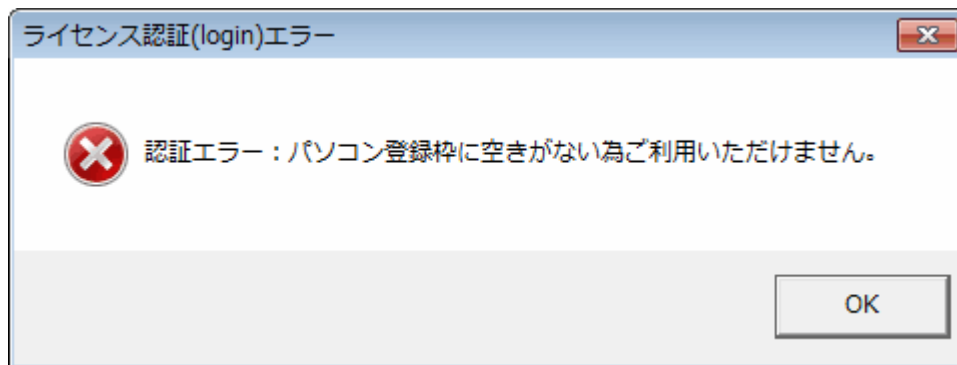
また、2本同梱製品（例えば、自立矢板式係船岸など）の場合、同梱製品が同時起動可能であるため、障害発生時に同時起動していた場合には、両方のアプリケーションを再起動し正常終了させないと、完全にライセンスは解放されませんので、注意してください。

- ※ 今現在、ライセンスを確保している利用者の確認は、ライセンス認証ユーザーページで行うことができます。また、ライセンスの解放（初期化）を行う場合も同様です。別冊の【ライセンス認証ユーザーページ説明書】を参照し、アクセスしてください。

10. 各種メッセージ

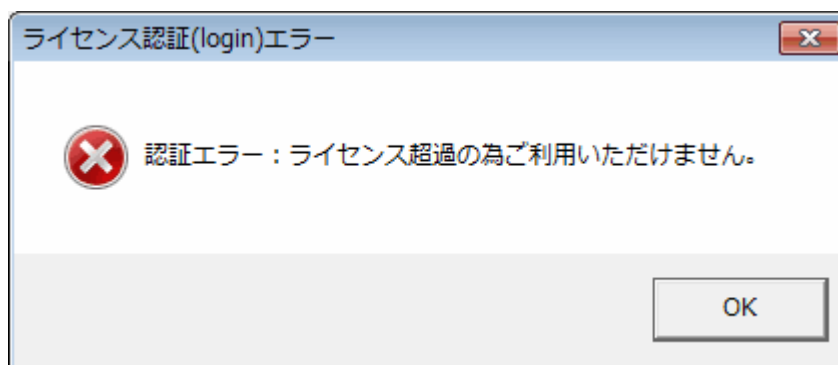
10-1. PC登録枠の超過

弊社アプリケーションを「スタンダードプラン」で利用する場合、1ライセンスにつき最大2台のPCが登録可能です。アプリケーション起動時などに次のメッセージが表示された場合は、お持ちのライセンスで登録できるPCの台数を越えたことを示しています。ご利用になる場合には、ライセンスの追加が必要です。



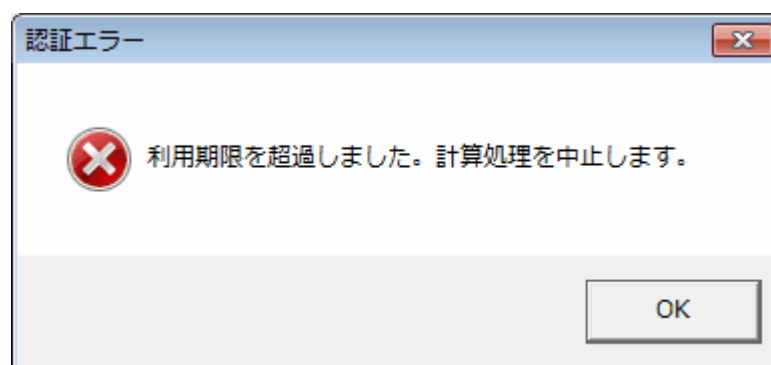
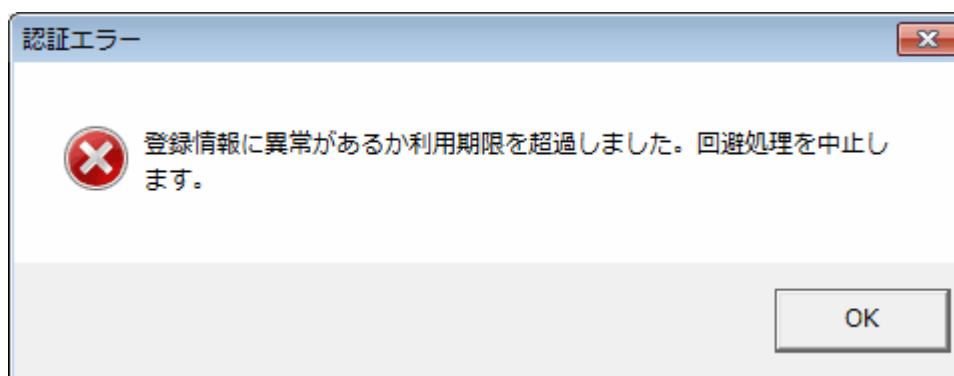
10-2. ライセンスの超過

アプリケーション起動時などに次のメッセージが表示された場合は、認証できるライセンスの最大数を越えてライセンスサーバーにアクセスしたことを示しています。利用するためには、ライセンスの空きを用意する必要があります。現在ライセンスを確保中の利用者は、ライセンス認証ユーザーページで確認できます。別冊の【ライセンス認証ユーザーページ説明書】を参照し、アクセスし確認してください。



10-3. 回避期限の超過

弊社アプリケーションを「スタンダードプラン」で利用している際に、ネットワーク障害等が発生した場合、一時的にライセンス認証を回避してアプリケーションの実行を継続することが可能です。ただし、認証回避の有効期間は、最大で24時間となっています。有効期間を超えてアプリケーションを起動し、認証回避ボタンにより認証回避すると、次のエラーメッセージが表示されます。本メッセージが表示された場合は、再度インターネットでのライセンス認証が正常に行われる必要があります。



10-4. 回避情報がない

弊社アプリケーションを「スタンダードプラン」で利用している際に、ネットワーク障害等が発生した場合、一時的にライセンス認証を回避してアプリケーションの実行を継続することが可能です。認証回避ボタンをクリックした場合に、下のメッセージが表示されるケースがあります。原因としては、次のことが考えられます。

- ・ 「認証回避」を行う日から遡って30日以内にインターネット認証を行い、アプリケーションが正常終了していない。
- ・ 弊社アプリケーションを「フローティングプラン」で契約している。

